

眼瞼挙筋機能に対する上田式美容鍼灸®の効果

2018.10.14 国際美容鍼灸学会にて発表

移動式美容鍼灸サロン Q 代表 中嶋 拓美

【目的】眼精疲労やその状態では視力の限定的低下及び美容的愁訴となる。よって本症例では顔面部の筋バランスを整える上田式美容鍼灸®のプロトコル(*1)を行い眼瞼挙筋機能に効果が見られるか確認した。

【評価方法】実験にはインフォームドコンセントの得られた健康成人 13 人(26~60 歳)を用いた。被験者は三田氏万能計測器を用いて眼瞼の施術前の開眼状態を記録し、上田式美容鍼灸®のプロトコルを行なった後、再度開眼状態を記録(*2)し、数値の比較を行なった。

【治療・経過】治療介入前に行った問診において、全ての被験者の既往に顔面神経痛、顔面神経麻痺は無かった。いずれの被験者も施術前に眼精疲労と前頭部の重だるさを訴えていた。上田式美容鍼灸®の施術後の効果は結果に記述する。

【結果】結果は mean±SD で記す。上田式美容鍼灸®のプロトコルに則った鍼治療を行なった 13 名において、右目の開眼状態は $15.15 \pm 2.41 \rightarrow 17.62 \pm 2.26(\text{mm})$, 平均 $2.46 \pm 2.37(\text{mm})$ の改善, 左目の開眼状態は $15.54 \pm 2.03 \rightarrow 18.00 \pm 2.24(\text{mm})$, 平均 $2.46 \pm 1.33(\text{mm})$ の改善が見られた。

【考察】眼瞼下垂症と西洋医学の診断が下りない状態の眼瞼挙筋部の機能低下による愁訴において、上田式美容鍼灸®の治療を行うことで改善があった。また上田式美容鍼灸®では数日かけてさらに改善していくと考えられるので今回の結果を基に継続して症例を集める必要があると考える。

【結語】眼瞼挙筋機能訴える患者に対し上田式美容鍼灸®のプロトコルに則って鍼治療を施した際、非常に有意な改善が見られた。

【キーワード】眼精疲労,眼瞼挙筋機能,美容鍼灸,上田式美容鍼灸,鍼治療

<<参考文献>>

*1 上田隆勇, 鍼灸師・エステティシヤンのための-よくわかる美容鍼灸-日本鍼灸と現代美容鍼灸の融合,2015, 三和書籍,pp.92-139

*2 公益社団法人 日本視能訓練士協会 視能訓練学 (視能学エキスパート) p250-251